

AJA KONA™ ソフトウェアインストーラー

リリースノート - Linux v13.0: Redhat / CentOS

重要な記載事項 - 必ずお読みください

対応 OS

- ・このドライバー/ソフトウェアは、Redhat/CentOS 7 と互換性があります。
- ・インストールを開始する前に、全ての以前のバージョンの AJA ソフトウェアをアンインストールしてください。
- ・DKMS ドライバーおよび AJA リテールソフトウェアの 2 パッケージがインストールされます。
- ・DKMS ドライバーインストーラーでは、以下のパッケージが必要になります。
`sudo yum install epel-release`
- ・ドライバーインストーラーは、ルートシェルもしくはルート権限を持った上で実行しなければいけません。
`sudo yum install ajantv2-dkms-13.0.0-00.noarch.rpm`
- ・AJA リテールソフトウェアは、ルートシェルもしくはルート権限を持った上で実行しなければいけません。
`sudo yum install ajaretail-13.0.0-00.x86_64.rpm`
- ・ハードウェア推奨および要求事項についての詳細情報については、下記リンクをご確認ください。
<http://www.aja.com/en/support/kona-pc-system-configuration/>

ソフトウェア

以下のソフトウェアバージョンは、このインストーラーとのご使用を推奨します。

Control Room v13.0、Control Panel v13.0、System Test v13.0

GPU アクセラレーションによるデスクトップ表示の場合は、Open CL ver 1.2 以上の高性能の GPU が必要になります。

v13.0 の新機能

AJA KONA IP ファームウェア

- ・ TR-01 準拠 JPEG2000 ワークフロー向けのファームウェアオプションを追加

AJA Control Room

- ・ 最大 4K 60p までの DNxHD および DNxHR (mov) のキャプチャー、モニタリングおよび出力が可能
- ・ アプリケーションプリセットの保存および呼び出しが可能
- ・ Control Room が起動しない場合、Shift キーを押しながら起動すると設定をリセットもしくはソフトウェアのみのモードを使用することが可能
- ・ Scripting を有効にすると、“バックグラウンドでデバイスを保持する” 設定が自動的に動作する機能を追加
- ・ 16 ビット および 24 ビットオーディオのキャプチャーに対応
- ・ ビデオ再生およびキャプチャー時の両方にタイムコード焼き付け機能を追加
- ・ ビデオ再生およびキャプチャー時の両方にクローズドキャプション焼き付け機能を追加
- ・ VTR 制御機能を追加
- ・ メディアファイル再生時にオーディオトラックの再ルーティングが可能

AJA Control Panel

- ・ 新しいドロップダウンメニューとプリセット保存機能を含む、4K/UltraHD を HD にダウンコンバートして、SDI 3 へ出力するメニューを追加

このリリースでサポートされる製品

- | | |
|-----------|-----------------|
| ・ KONA IP | ・ KONA LHi |
| ・ KONA 4 | ・ KONA LHe Plus |
| ・ KONA 3G | |

全般

- ・ KONA や Io のデバイスを使用時、システムのスリープはすべきではありません。オペレーティングシステム設定で、スリープおよび省電力モードを無効にする必要があります。
- ・ KONA LHi はオーディオシステムを 1 つしか持っていないため、キャプチャーや出力で同時に使用できるオーディオは 1 系統のみに制限されます。同時に複数チャンネルの入力と出力に対応したアプリケーションでは、SDI 入力はオーディオも入りますが、HDMI 入力にはオーディオは入りません。加えて、入力と出力それぞれが一度に独立した状態で使用される場合（入力からのパススルー出力ではなく）、1 チャンネルのみオーディオが入ります。